

赤い靴の里ルスツ

花と憩いの公園めぐり

留寿都村



●お問い合わせ●

留寿都村役場

☎(0136) 46-3131

童謡「赤い靴」ゆかりの地「留寿都」

野口雨情の作詩で知られる

童謡「赤い靴」の舞台となったのがこの留寿都村。

開拓期当時の悲哀に満ちた出来事は

赤い靴はいてた女の子

村内にある「赤い靴公園」と

「赤い靴ふるさと公園」にある

村のシンボル「母子像」「開拓の母像」として

現代に語り継がれています。



「赤い靴」

作詩 野口雨情

作曲 本居長世

赤い靴 はいてた
女の子

異人さんに つれられて
行っちゃった

横浜の 埠頭から
船に乗って

異人さんに つれられて
行っちゃった

今では 青い目に
なっちゃって

異人さんの お国に
いるんだらう

赤い靴 見るたび
考える

異人さんに 逢うたびに
考える

四季の花、そしてあふれる緑 笑顔が集う憩いの公園。

ふれあい公園
(パークゴルフ場)



いまや子供からお年寄りまで幅広い層に支持されているパークゴルフ。緑豊かなふれあい公園には、本格的パークゴルフコースが完備されており、休日を問わず多くのゴルファーが自慢の腕を振るって、爽やかな汗を流しています。

■所在地:留寿都村北町

至札幌



至ルスツリゾート

赤い靴ふるさと公園

留寿都村役場

●赤い靴公園

●ふれあい公園

●紅丸公園

赤い靴公園



芝生ときれいな花の咲く赤い靴公園には、童謡「赤い靴」の主人公「きみちゃん」をモデルにつくられた「母子像」があり、村のシンボルともなっています。

■所在地:留寿都村本町



赤い靴
ふるさと公園

広々とした公園内には、童謡「赤い靴」に登場する母親の像「開拓の母像」があります。また、「指圧の心、母ごころ。押せば生命の泉湧く」のキャッチフレーズで有名な浪越先生の胸像もあり留寿都の観光名所にもなっています。

■所在地:留寿都村北町



紅丸公園

北海道農業の基礎を築いたと言われる優良品種馬鈴薯「紅丸」の記念碑があるこの公園は、村民の憩いの場として多くの人々が訪れくつろぎのひとときを過ごしています。

■所在地:留寿都村南町



至洞爺

